

Jane S. Bastien 女史来日

全く違うピアノ教授法のイメージ

笑顔でこなしたハードスケジュール

9月15日来日したジェーン・バスティン女史は、通訳の井上先生、全日本ピアノ指導者協会の福田先生とともに全国各地をまわって公開講座、個人レッスン、講演を行なった。連日のきついスケジュールにも笑顔をたやさずそのていねいな教授法とバスティンメソードの効果については各地の参加者から非常に好評を博した。東北ではPTNAのオーディション予選の審査員、取手では市長とあいさつもした。バスティンメソードはとくに幼児むけの教材としては音楽全般の内容を含み、多くのレスナーの関心を集めている。今回も朝日新聞が記事をのせたこともあり、全国的な反響が大きかった。



TOKYO



SHIZUOKA



TORIDE



TAKAMATSU



CHIBA

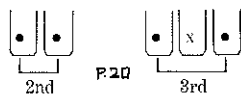
9月30日バスティン研究会より
 ピアノレッスン プリマーの使い方
 PIANO LESSONS PRIMER LEVEL
 by J. BASTIEN
 第一生命ホールにて収録



ピアノレッスン プリマーのユニット1~3までは五線譜なしのリズム譜でできている曲が入っています。ユニット1の行き方はペーリーヤングピアニストと同じに指番号から始めています。P10になると3つの黒鍵を使った曲が出てきて、先生と一緒にデュエットします。P12になるとすぐみんなが知っている曲が出てきて、二つの黒鍵を加えて五つをひとつかたまりのようにひかせます。そして左手でも弾いてみます。

ユニット2になるとアルファベットの音名をのぼりおりして覚えます。P16~P17は白鍵の位置を覚えます。そしてP18で五本指のポジションがここに入ってきて、P19でスキップ(3度)の曲を弾かせ、P20ではもう音

Examples of White Key Intervals



程ということを出しています。1度、2度、3度と教えます。P23ではGの調に入ります。P26では1の和音の導入です。ここでは今までのようにリズム譜による曲は多く入っていません。というのはこの本を始める子は指のコントロールが出来ることを前提にしているからです。

ユニット4で大譜表を入れてどうやって五線譜を読むかということを教育します。五線譜を導入する時はカードを利用することになっています。このフラッシュカードの主眼は楽譜の音符とピアノのどこの場所かを把握させるものです。どこの位置かはカードの裏に書いてあり、自分でも確かめることができます。臨時記号のカードや音程を覚えるためのカードがあります。これらのカードを止めてある三色のゴムは、緑のGo!!という意味でもっと勉強しましょう。青が一番よくできた時にまとめるものです。ややよく出来ましたという時に赤を使います。

子供は独習する時に自分の知っているものからやり始めます。このカードをレッスンごとに必ず持ってきて、家でもこれを使って勉強するように言います。例えば、P34の楽譜の音をカードから選んでみましょうというような事をします。P35ははじめての五線の曲です。初めに音名を言わせてから弾かせます。手をたたき、リズム

Hide and Seek



をかぞえ、歌わせます。その次に両手の場所を捜させます。見つかったら、楽譜を見て音名と音程を言いながら弾かせます。(例-G up second A up second B, B down second A down second G) 五線譜の曲ははじめにGの調から始めます。

ユニット5でCの調になります。P44になるとフレーズということが出て来ますが、初歩の段階なので難しく考えなくていいのです。必要な要素を早くから入れ回も練習させます。学習というのはかけっこのように一直線に走るものではなく、行きつ、もどりつというようにいつも復習していかなければならないと思っています。P47の曲はアメリカの子が好んで弾く曲です。P53は中央のCから弾き出すポジションです。P59になりますと、

A Little Blue



＃とを入れます。この曲では現代風にアレンジして見ましたが、とても今の子供たちは喜んで弾きます。

この本は全体が四つに分れていて、プレリーディング(読譜前)、Gの調で五本指の場所で見えないで弾く、Cの調の読譜、最後が中央のCのポジション全体を通じて鍵盤への導入となります。ピアノライブラリーレベルIはグループIの調だけ使われ、レベルIIはグループ2の調になります。

ピアノの先生方にもお母様達にも大きな反響

バスティン先生が直接御指導の

全日本ピアノ指導者協会 調布教室開講式

松口雍子



9月29日(木)10時～12時 調布支部で、バスティンメソッド スペシャリストクラスを開催しました。遠くは青森・四国・長野・名古屋からも参加され、会場にはいきりきれない程の受講者——現状のままではあきたりないと模索しながら良いメソッドを求めている先生方の熱心さに大変心強い思いをしました。実際にこのメソッドを使ってみての疑問点・問題点を直接バスティン先生にお答えいただけるのは何と貴重な時間だったことでしょう。(具体的な問題点は次の機会にゆずります)

午後2時半～4時半 調布教室ではバスティン先生の直接指導。下記のように初歩から全調までの3グループ、各30分ずつ先生の自由な方法で御指導していただきました。

聴講している先生、特にお母様方はどのように上達して行くのかという過程が分ったことが大変有意義だったようです。受けている生徒はこの楽譜を作った本当の先生? と目をまるくしてうれしいやら、心配やらといった様子。——幸せな子供達——

この後個人レッスンという盛り沢山のスケジュールを最後までにこやかに指導していただきました。

その結果、

- 楽譜は買っていたがどのように導入して良いか迷っていた先生が、「やれる自信ができました。さっそく帰って始めます」と喜ばれたこと。
- この教室を勉強のために手伝わせて下さいとの申出が4人の先生からあったこと。

○幼稚園の先生グループ6人が「今更この年でも思ったけれど、思いきって始めて良かった。(始めて1ヶ月)私達もあんなに弾けるようになるのかと思うとうれしくて、これからのレッスンを楽しみです」と話されたこと。

○見ていたお母様から「子供と一緒にあのようにひけるようになりたい」(バイエル終了程度でやめていた方達)と、さっそく4人グループで始めるようになったこと。

以上、反響がすぐにもありましたことはこのメソッドが如何にわかりやすくひきつける魅力を持っているということではないでしょうか。今後の課題の1つはアメリカナイズされた曲ばかりでは片よるのでその中に世界の教材日本の教材を組入れる工夫をしていく必要があることでさっそく10月27日調布支部で研究会を持つことになりました。

今迄に数回公開講座を催しましたが、それに出た生徒は刺激を受け、その体験が、その後のレッスンを意欲的なものにしていきます。このように有意義な会を持つことが出来ますのも全日本ピアノ指導者協会創立者である福田先生の御努力につきると心より感謝しています。と同時にハードスケジュールの先生を皆で助け、研究する会員が益々多くなるように、そして音楽を心から愛して、楽しむ子供が沢山育っていくことを祈ってやみません。

調布支部・調布教室室長 松口雍子

(なお当日のものはビデオテレビに入れてあります)

Aグループ	4・5才児 始めて3ヶ月	6人のグループレッスン 3台のピアノに2人ずつ坐る	The Very Young Pianist 1. Unit 5. 始めて音符が出てくる
Bグループ	小3年 始めて3ヶ月	2人ずつのグループ レッスン	始めましてピアノさん unit 9. グループIの調(C・G・F調) グループIIの調(D・A・E調) グループIIIの調(D ^b ・A ^b ・E ^b 調)} 9調終る
Cグループ	小3・4・5年 始めて 1年半～2年	1人ずつ	全調自由にひける (上総先生の生徒さんにていただく)

バスティンメソードの特徴

他のメソードとの比較から

川崎智子

★主なメソードの指導目的

現在使われているメソードにはバイエル、メトードローズ、トンプソン、ツィーグラー、マイクロコスモス（曲集）エモンツ、ミュージックツリー、ピアノの学校、アルフレッドピアノ教本、シュンゲラー等があります。これらの中にはよくできているものもありますが全体的に見ると体系の違いや、どんな生徒にも合うようになっていくか、読譜の導入の違い等の問題があります。

これらのメソードの大きな相違点は全調主義をはっきり具体的に打ち出しているか、ハ長調中心で全体が構成されているのかという点です。体系的にはバスティンはあらゆる角度から見てできています。これらの中には系統立って総合的なものを目ざしているものもありますが幼児には本や音符が小さく見づらかったり、集中しづらい点があり、理念をあらゆる年代に生かしきれない欠点があります。

ミュージックツリーはアメリカでは一般的になっていて、音楽全般の表現、読譜、リズム、テクニック、理論創作と総合的に導入部は連弾式になって高く評価されています。しかし、ミュージックツリーの理想はバランスのとれた完全な音楽家としてのピアニストを目指すことですが、それに対しバスティンの方は一生音楽を言葉同様に生かし、実際に使えることを目指しています。誰にでもその理想を当てはめることができ、楽しめるピアノが身につけられるということです。

★時代の特徴にも注意が必要

バイエル・メトードローズは長く系統的になっていないし、時代的にもかたよって弾く事みの指導体系で、小さな子供には向いていないし、大人でも少し楽譜が読める程度に終わってしまいがちです。

トンプソンは比較的系統立っていますが、近・現代のものがなく、総合的な音楽教育という面でも、弾く、読譜、歌うことしかありません。

この他違う方面から入っているメソードで、対位法的な音楽を多く取り入れているものにエモンツ、ツィーグラー、マイクロコスモス、コダーイのピアノの学校や音と遊ぼうがあります。これらのメソードは選曲が対位法的

な方法を取っているもので、体系的には理論、キーボード、和音、調性が抜けてしまいがちで、曲集的な性格が強くなっています。バスティンは和音から入るので対位法的なものが欠けませんが、プレイタイム I、テクニック、ソロなどの曲集の中にその要素が自然に入っています。全体的な指導で読譜などをやるので、両手のバランスが取れるような年齢になってから、バッハなどポリフォニー的な曲を与えれば、何の支障もなく自然に入っていくようになります。

★読譜力をどうつけるか

読譜力をつけるには読譜以前の音楽の下準備—歌えること、正しく聞ける耳、ピアノの中の鍵盤に慣れること、リズム感等そして導入法が必要です。その下準備で系統的に全調の読譜まで発展させていく内容を、具体的に進めているものは他に見られません。ほとんどのものはいきなりハ長調の五線で完成された楽譜を読んで弾くことそこから始まり、読譜は難しいという気持ちや、ハ長調の固定観念を植えつけてしまいがちです。

ミュージックツリーはリズム譜で黒鍵による連弾曲をしばらく続けてから、一本線の音程の学習を通して五線に入ります。アルフレッドは指番号から入り一本線の読譜に入ります。ミュージックツリーより新しいので、アイデアや工夫がこらされていますが、五線に入ってから読譜が曲の程度を下げていないので難しくなるようです。バスティンの読譜は確実に生徒と先生が楽譜を読む作業を確認しながら進めていく方式で、曲や譜読みがやさしいので、リズム譜による曲集（プリーディングソロ、デュエット）や移調の練習もできます。途中で脱落をふせぐには、新しい事を学ぶ時には程度を下げて、音楽に直接関係ない楽しみを与える事も必要です。

ベリーヤングピアニストの2は具体的に読譜の導入に入る段階で、音の高低、リズム、リズム譜で弾く、鍵盤に慣れる、音の名前を覚える、五線への準備、大譜表への導入といういろんな段階を追っているもので、無理なくしかも大譜表を下から順番にスキップの音程で全体を見わたすという方式は、子供に鍵盤全体の読譜をつかませるのに効果的であり、このようにして全調の読譜に達するまでのきめの細かい指導がシリーズ全体に体系づけられています。

（次のページの表参照）



バスティン女史と筆者

バスターン主要教材一覧

Music through the piano

Piano library

共通教材

導入	<ul style="list-style-type: none"> ペリーヤング ピアニスト 1 2 3 はじめまして ピアノさん 読譜 はじめての プレリーディング デイエット 聴音と創作 1, 2, 3 	<ul style="list-style-type: none"> ソロ プレリーディング 大人のためのピアノ入門 成人になつてから始めるピアノコースレベルI 世界の名曲テーマからレベルI 成人入門者の為のミュージシャンシップレベルI 	<ul style="list-style-type: none"> ミュージックフラッシュカード ピアノソロ テクノニックレッスン セオリーレッスン ピアノレッスン ブライマー
レベル1	<ul style="list-style-type: none"> マジックフィンガー リーディング ライティング お気に入り バスターン先生のお気に入り 全調の読譜(Multi Key Reading) 	(Beginning Piano for Adults)	<ul style="list-style-type: none"> ノートスペラー サイトリーディング ピアノソロ テクノニックレッスン セオリーレッスン ピアノレッスン
レベル2	<ul style="list-style-type: none"> マジックフィンガー リーディング ライティング お気に入り バスターン先生のお気に入り 		<ul style="list-style-type: none"> ポップロックンブルース 1 ブレイトタイム アットザピアノ 1 サイトリーディング ピアノソロ テクノニックレッスン セオリーレッスン ピアノレッスン
レベル3	<ul style="list-style-type: none"> マジックフィンガー リーディング ライティング お気に入り バスターン先生のお気に入り 		<ul style="list-style-type: none"> ポップロックンブルース 2 ブレイトタイム アットザピアノ 2 サイトリーディング ピアノソロ テクノニックレッスン セオリーレッスン ピアノレッスン
レベル4	<ul style="list-style-type: none"> ライティング お気に入り バスターン先生のお気に入り ピアノリタルチャー 1 		<ul style="list-style-type: none"> ポップロックンブルース 3 サイトリーディング ピアノソロ テクノニックレッスン セオリーレッスン ピアノレッスン
レベル5	<ul style="list-style-type: none"> ライティング ピアノリタルチャー 2 		<ul style="list-style-type: none"> 短音階と練習曲
レベル6	<ul style="list-style-type: none"> ライティング はじめまして ツェルニーとハノン 中級のためのピアノリタルチャー ピアノリタルチャー 3 ピアノリタルチャー 4 		

